

国立病院機構千葉医療センターを受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	<u>乳がんTC療法に対する経口デキサメタゾン予防 投与量の違いおける浮腫および悪心の発現率調査</u>
当院の研究責任者 (所属)	古林 園子 (薬剤部)
本研究の目的	乳がん TC 療法で、経口デキサメタゾンの投与量の違いによる浮腫および悪心の発現率を調査・検討することで、より副作用が少なく安全な治療を行う一助となることを目的といたします。
調査データ 該当期間	2016年1月1日～2018年10月31日
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 上記期間内に TC 療法を行われた女性患者さま ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録を利用いたします。
試料/情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	千葉医療センターのみで解析を行うため、他研究機関へ提供することはありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	国立病院機構千葉医療センター 薬剤部 電話：043-251-5311 担当者：篠原 ひろみ
備考	